

Food Selection 2009

「地方から新しい食の風」

地方銀行 フードセレクション  
2009

出展社募集のご案内

開催場所：東京ビッグサイト  
西展示棟 西4ホール

開催日時：2009年11月26日(木)  
10:00～17:00

主催：地方銀行 フードセレクション実行委員会  
企画運営事務局：リッキービジネスソリューション株式会社

[www.food-selection.com/](http://www.food-selection.com/)

# 地方銀行 フードセレクション2009

## 出展社募集のご案内

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、地方銀行15行で構成する「地方銀行 フードセレクション実行委員会」では、食品関係のお取引先様のビジネス支援策の一環として、昨年ご好評をいただいた「フードセレクション」を本年も開催させていただきます。

2006年、「～地方から新しい『食』の風～」をテーマに地方銀行のネットワークを活かした共催イベントとして企画・実行いたしました「地方銀行 フードセレクション」は、多くのバイヤーから「地方の優れた食材を見て、触れて、試食しながら情報収集・商談できる場」として高いご評価をいただき、第3回となる昨年は約7,000名を超えるバイヤーのみなさまにご来場いただくことができました。これをきっかけに、各地の出展企業で大小さまざまな新規ビジネス・取引が始まっているとお聞きしています。

「地方銀行 フードセレクション実行委員会」では、過去3回の実績を活かしながら、地方の食材サプライヤーのみなさまの販路拡大を協力をサポートする仕組として、商談会の運営だけでなく、WEB上にビジネスマッチングを支援するデータベース機能を新設し、バイヤーとのコミュニケーションのハブ機能を充実させるべく準備を進めています。

ぜひとも貴社にも販路拡大の機会としてご参加いただきたく、ここにご案内申し上げます。ご検討の程、よろしくお願い申し上げます。

平成21年6月吉日

地方銀行 フードセレクション実行委員会

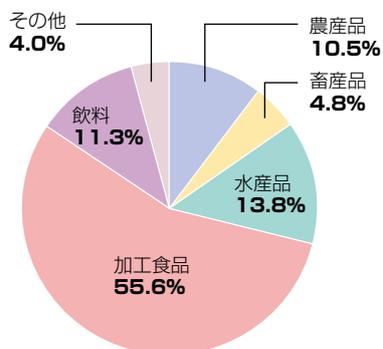
北海道銀行	八十二銀行
七十七銀行	北陸銀行
群馬銀行	静岡銀行
常陽銀行	大垣共立銀行
千葉銀行	広島銀行
横浜銀行	伊予銀行
第四銀行	宮崎銀行
山梨中央銀行	



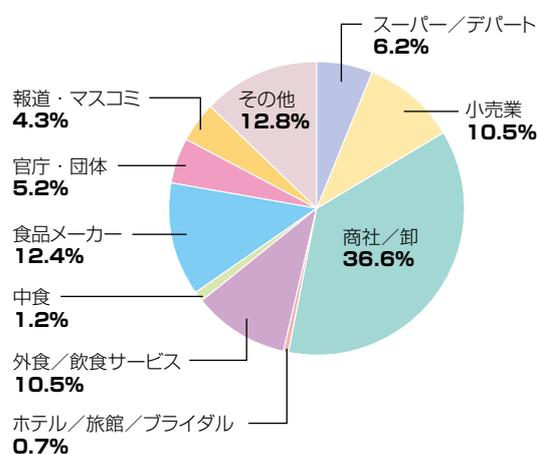


## 地方銀行 フードセレクション2008 出展社354社 / 来場者数7,358名

■商品分類別出展社

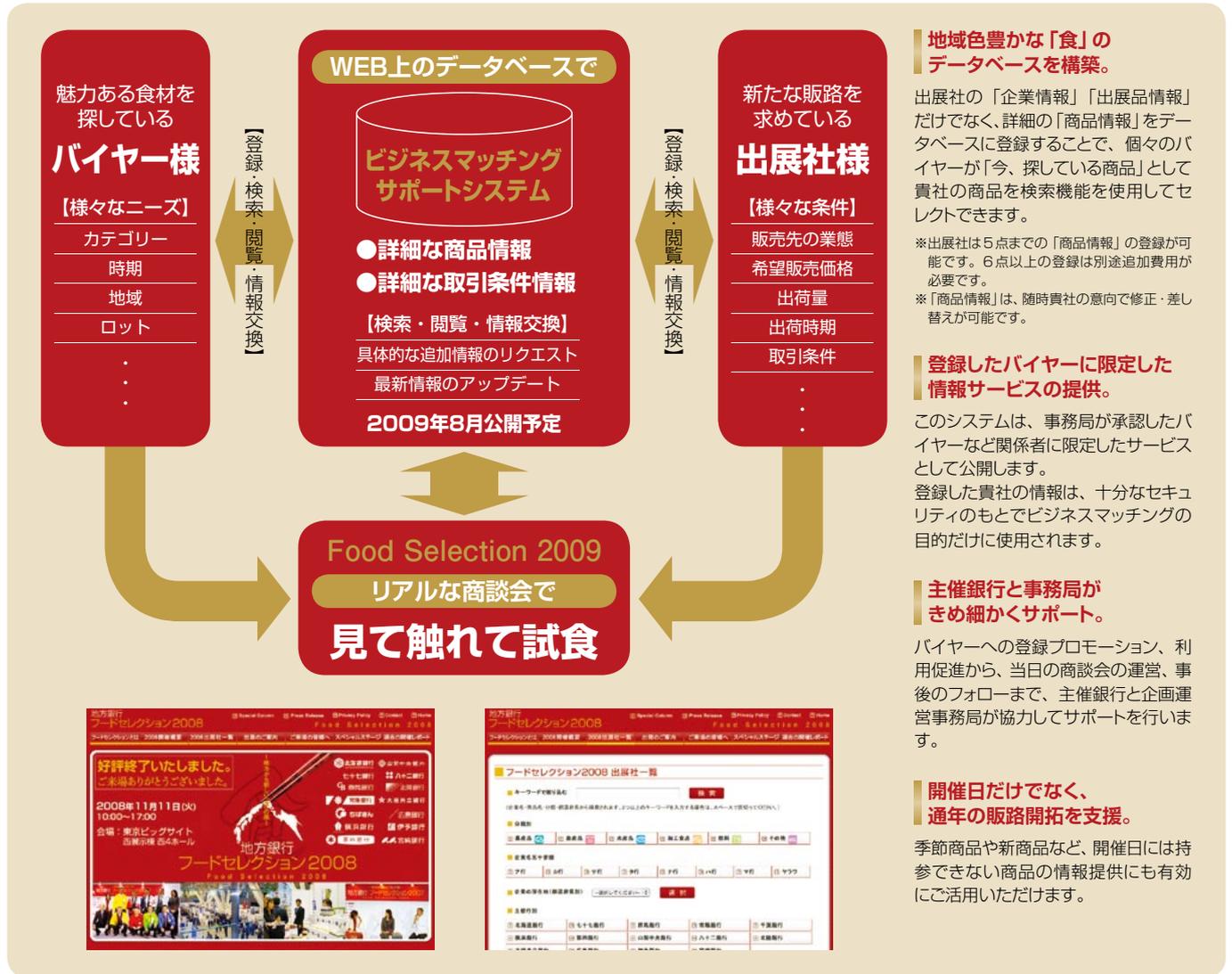


■業種分類別来場社



# 地方銀行 フードセレクション2009の特徴

過去3回の「フードセレクション」の運営ノウハウを基に、ますます高まる「食」の安心と安全、本物志向に対応する「食のビジネスマッチング」の新たなソリューションを地方銀行15行のネットワークが提供します。



## スケジュール

- |            |   |   |
|------------|---|---|
| <b>8月</b>  | <p>■8月3日(月) ..... ● オフィシャルホームページで、出展企業情報の公開開始<br/>● ビジネスマッチングサポートシステム、情報登録開始</p> <p>■8月下旬 ..... ● ガイドブック用の原稿入力受付開始</p>  | <p>■10月上旬 ..... ● ガイドブックの校正<br/>● 食品衛生関係申請書の加筆修正 (保健所の指導があった出展社のみ)<br/>● 裸火等の使用・危険物持込許可の申請書の加筆修正 (消防署の指導があった出展社のみ)</p>  |
| <b>9月</b>  | <p>■9月上旬～9月下旬 ※主催銀行ごとに地元で開催<br/>● 出展社説明会 出展小間のレイアウト決定</p>   | <b>11月</b>  |
| <b>10月</b> | <p>■10月上旬 ..... ● 無料招待券付バイヤー誘客用チラシ完成<br/>○ 事務局より食品スーパー、中食・外食産業、ホテル、商社・卸等のバイヤーへDM発送をおこないます。<br/>○ 出展社には各100部をお送りします。<br/>取引先等への出展のご案内にご活用ください。</p> <p>■10月2日(金) ..... ● 各種申請事項確認書 提出締切(全出展社)</p> <p>■10月9日(金) ..... ● ガイドブックの入力締切<br/>● 各種申請書 提出締切<br/>・食品衛生関係申請書<br/>・裸火等の使用・危険物持込許可の申請書<br/>・オプション備品申込書<br/>・追加電力申込書<br/>・給排水工事申込書</p> | <p>■11月上旬 ..... ● ガイドブック完成<br/>登録いただいたバイヤーに事前発送開始</p> <p>■11月24日(火) ..... ● 出展用荷物発送<br/>○ 常温品・クール便ともにヤマト運輸を利用し11月25日(水)必着で、東京ビッグサイト西4ホールに本社小間宛に発送してください。</p> <p>■11月25日(水) ..... 13:00～17:00 搬入・小間内展示準備<br/>※25日の搬入・設営を希望される場合は事前に事務局に届け出てください</p> <p>■11月26日(木) ..... 8:00～9:45 搬入・小間内展示準備<br/>9:45 開会式<br/>10:00 開場<br/>17:00 終了<br/>17:00～18:30 撤出</p> |

# Food Selection 2008

## 地方銀行 フードセレクション2008レポート

バイヤー様など約7,000名が来場、会場は熱気に包まれました。

### ■来場者の声（抜粋）

商品に魅力があっても、商談の中でロットなど条件が合わないことがある。希望卸先などが事前にわかると商談の時間の無駄にならない。

地方銀行が主催しているの、隠れた名品・逸品が多く、目先が変わって良かった。

産直フェアを求める得意先が最近増えているので、都道府県ごとの出展はありがたいです。

中央大手の企業を集めた展示会とはコンセプトが違い、大変勉強になりました！盛り上がり良く、新鮮な感じがしました！

会場レイアウトをもう少し見やすくしてほしい。トークショーは非常に充実した内容なので、今後も継続してほしい。

銀行が主催している展示会なので、銀行が出展企業との取引に関してアドバイスするような「相談窓口」があると良い。

非常に色々な出展社が多数集まっていて面白かった。開催期間が2日あるのもよかった。

製品の輸出に関心・可能性のある会社を探すために参加しました。事前に「輸出に関心あり」の出展社がわかると商談がスムーズです。

出展企業それぞれに「主たる販路をどこに求めているのか？」がわかるともっと良かった。

会場内では詳しい商談が出来る時間がないので、事前に面談ができるような取り組み・工夫してほしい。

バイヤーの意図・業務内容が事前に出展社に伝わっていないので、個別ブースでの短時間での商談では、バイヤー側のニーズが出展社に伝わらないこともあった。

当日は午後しか時間がとれなかったため、ゆっくり回る事が出来なかった。来場者が多く、1ブースのスペースも小さいため、出展社とじっくり話ができなかった。

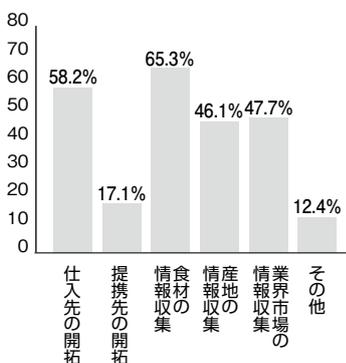
地域はちがうが同種・同様な商品が多い展示会なので、出展社は、他社との商品の違い、自社の独自性、特徴、新商品を知らせて貰えると助かる。

商品紹介のみで、物流の仕組みなど具体的な取引に必要な条件の準備がない出展社が多く見受けられた。

食の安全・安心への関心が高まっている中、各出展社がたとえば「原産地表示」や「食品添加物の有無・表記」などどのように取り組んでいるかの情報があるとよいと思う。

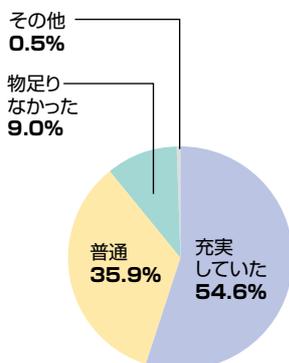
内容の充実した展示会だったと思いますが、パンフなどの資料が切れているため、興味があっても、内容がよくわからない出展社が非常に多く残念でした。パンフレットやカタログは十分に用意いただくとありがたい。

今回のご来場の目的は何ですか？  
(該当するものをすべて選んでください)



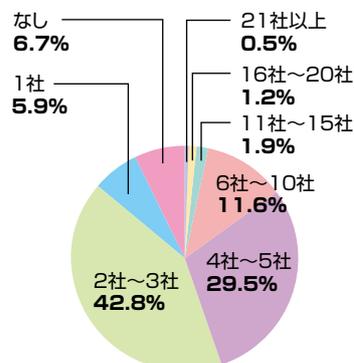
「仕入先の開拓」を目的とした来場者が、昨年の29.2%から58.2%へほぼ倍増しています。食のビジネスマッチングの場としての機能が高まっています。

出展内容について  
どのように評価されますか？



54.6%の来場者から「充実していた」というご評価をいただきました。

今後のご商売に繋がりそうな出展企業は  
何社ぐらいございましたか？



87.4%の来場者が今後のご商売に結びつきそうな「2社以上」の出展社と出会っています。ビジネスに結びつきそうな出展企業の平均社数は3.9社でした。



## 地方銀行 フードセレクション 出展社様の声

昨年出展された全国354社の出展社様の中から、15社のご評価を紹介します。

## こだわり抜いて作った自信作を 多くの人に知ってもらえるビックチャンスです。

### 最高級牛乳使用の高品質をPR

北海道の根釧原野で牧場経営と菓子製造を行う有限会社ファームデザインズ様は、ハーゲンダッツアイスの原料として使用される最高級の牛乳を生産しています。その牛乳を活かし、原材料から製品まで一貫した自社生産体制で作るプリンやチーズケーキ、焼き菓子などを出展しました。

「多数の来場者がいたにもかかわらず、回りやすく設営された会場だったので、たいへんPRしやすかったですね。」とのこと。直接ブースへ足を運んでいただいた方に、しっかりと試食をしていただくことができたので、商品の良さをきちんとお伝えできたと思います。多くのバイヤーの方ともじっくりお話ができました。

### 都内有名スーパーとの取引も順調!

フードセレクションから戻ってすぐ、都内有名スーパー様との商談が成立しました。当初は、牛の形をした「うしサブレ」だけに関心をいただいたのですが、昨年末からは、プリンなど他の商品も含めて納入しています。現在は、納入するとすぐ売り切れといううれしい悲鳴をあげています。しかし、あくまでも自社一貫商品のため生産が追い付かないほどで、ご理解をいただきながら、納入をしている状態です。



現在は、納入するとすぐ売り切れといううれしい悲鳴をあげています。しかし、あくまでも自社一貫商品のため生産が追い付かないほどで、ご理解をいただきながら、納入をしている状態です。

有限会社ファームデザインズ様

プリン、チーズケーキ、牛乳、焼き菓子

加工食品

北海道銀行

5

## 低カロリーで、美肌効果のあるサメ製品は、ヘルシー志向の消費者ニーズにぴったり。

### 三陸地域の水産資源を活用した商品提案で注目度大

高級中華食材の株式会社中華・高橋様、水産加工の株式会社マルタフーズ様では、低カロリー、高たんぱく質、低脂肪、コラーゲン豊富なサメ肉の加工品「シャークナゲット」「シャークフリッター」を出展しました。高級中華食材としてのフカヒレとは異なり、その他のサメ肉加工品は、ほとんど知られていないのですが、今回のフードセレクションでは、ナゲットタイプやフリッタータイプに加工されていたので、多くのバイヤー様から「こんな風に見えるんだね」と珍しがられ、一層、高い関心を集めることができました。

### 魅力ある製品が、取引先の可能性を広げる。

低カロリー、高たんぱく質、低脂肪で、しかも食感が柔らかいという商品の特徴を評価いただき、介護施設様の介護食材として採用されました。また、関西の居酒屋チェーンのバイヤー様からは、サンプルの依頼があり、評価をいただいたうえでメニューに採用されました。ナゲットタイプやフリッタータイプにしたことや、お子様からお年寄りまで安心して召し上がって



いただける健康的な食材だからこそ、多くのバイヤーの方に受け入れられたようです。

株式会社中華・高橋 / 株式会社マルタフーズ様

サメ肉加工品

加工食品

七十七銀行

## 安全・安心の「しらす」「ちりめん」を アピール。

### お総菜や弁当に、安心・安全を提案。

海産物製造販売の株式会社藤沢商事様では、総菜や弁当、中食などに向けた塩干商品として「しらす」「ちりめん」を主体に出展しました。

同社の「しらす」「ちりめん」は、混入物の選別や殺菌などの工程を加えていることが特徴。業務用の総菜やお弁当など、安全を求めるニーズに応えた商品です。また、殺菌対策をしていることから、低塩分でも安心な使える商品として病院食、介護食なども視野におさめた営業を展開しています。

### 充実したアピールの場に。

フードセレクション2008でも、そうした得意先を持つバイヤー様、ベンダー様との接触を心がけました。

会場では中堅コンビニエンスチェーンを得意先とする業者様との商談が決まり、現在は納入を開始しています。

またスーパーや惣菜・弁当などの業者様からも関心が寄せられ、サンプルを急ぎ手配しなおすなど、慌ただしい対応となった部分もありましたが、



たいへん多くのブース来訪があり、充実したアピールの場になりました。

株式会社藤沢商事様

塩干商品(しらす、ちりめん他)、雑穀等

水産品

群馬銀行

## 他にはない商品に、 会場でも大きな反応がありました。

### 茶の実成分を利用した飲料に注目。

お茶の老舗である野口徳太郎商店様では、独自に開発した機能性食品飲料「茶の種子緑茶」などを出展しました。これは同社が十数年にわたり取り組んできた茶葉の微粉末化研究の成果として、地域資源である猿島茶を用い、茶葉と茶の実(種子)成分を利用した機能性食品飲料です。

他にはない商品だけに、会場での反応もたいへん大きかったと言えます。さまざまなバイヤー様が次々とブースを訪れ、なかには1時間近くも話し込んでいかれた方もいるほど。そうした中から、その後の商談につながり、いくつかのお取引が始まっています。

### テレショップチャンネル出展にも結実。

その中でも、テレビショッピング専門チャンネルのバイヤー様とは、担当するベンダーの担当者様も含めて話をすることができました。その後、成分分析表の提出など審査に半年ほど時間がかかりましたが、取引が成立。今年5月から番組への出展が始まっています。

こうした分野で評価をいただいたことは、商品PRの上での効果も大きく、同社では今後の販路拡大にさらに弾みがつくと考えています。



有限会社野口徳太郎商店様

「茶の種子緑茶」他

加工食品

常陽銀行

## 「健康と安全、安心」にこだわった 本場の味が評価されました。

### 太陽の光を浴びて育ったマンゴーの王様。

輸入食品販売の有限会社シタール様では、インド産のマンゴー関連商品、野生黒はちみつなどを出展しました。

インドは世界最大のマンゴー産地であり、さまざまな種類のマンゴーが栽培されています。同社では、社長自らインド各地の農園を回り、最高のマンゴーを栽培する農園と契約、輸入販売を行っています。

今回の出展では、その中でも「キング・オブ・マンゴー」と呼ばれるアルフォンソマンゴーを使用し、信州伊那の工場天然水とブレンドした果汁飲料をはじめ、インドの中央部の自然保護区で採取される貴重な天然はちみつである野生黒はちみつなどを出展しました。

### 新規お取引が拡大、通販の展開にも期待。

会場では、ヨーロッパの小売業の安全基準であるEUREP GAP認証を取得する指定農園で栽培する「健康と安全、安心」にこだわった本場の味であることをアピールしました。

訪れたバイヤー様からの反応はたいへん高く、商社やレストランなど多くの先様との商談に結び付きました。なかでも、通販会社様とのお取引が成立したことは成果の一つ。マンゴーの出荷時期が始まり、本格的な販売はこれからになりますが、インドの食文化を発信する同社の取り組みがより広く浸透していくことを期待しています。



有限会社シタール様

インド野生黒はちみつ、インド産マンゴー関連商品

加工食品

千葉銀行

## 私たちのコンセプトをご理解いただく ことが一番のポイントです。

### お酒にあっただつまみの提案。

食品製造卸・食品輸入卸の龍屋物産株式会社様では、世界から取り寄せたこだわりのドライフルーツやナッツ、あるいは水産加工品など、こだわりの「お酒のつまみ」商品を出展しました。

同社のコンセプトは「お酒にあっただつまみを楽しんでいただく」こと。ワイン、ウイスキーから焼酎、日本酒など、それぞれのお酒のシーンに合わせた商品の開発を行っています。

フードセレクション2008においても、こうした会社のコンセプトに沿った商品提案を行いました。

### ブースのディスプレイも工夫。

出展ブースも「お酒とつまみのマッチング」を意識したディスプレイを展開。その効果もあって、多くのバイヤー様が訪れました。

大手デパート横浜店のバイヤー様にも、そうした商品企画性を評価され、訪問して商談、年末には納品というスピーディな運びとなりました。これをきっかけとして、現在では同デパートの他店の酒売場にもお取引が拡大しています。



この他にも新規の酒販店様との取引が始まるなど、成果に結びついています。

龍屋物産株式会社様

ドライフルーツ・ナッツ

加工食品

横浜銀行

## 女性のキレイと健康をサポートする ユニークな商品への反響は大きいです。

### 社名・商品ともに認知度アップは、大成功!

株式会社越後葉草様は、野草酵素萬葉ゴールド・マンゴー果汁入り飲料・グアバ果汁入り飲料などを出展しました。同社のある新潟県上越地方は全国有数の「よもぎ」の産地。そのよもぎを最大限に活かした製品開発を行うほか、さらに世界中から厳選したこだわりの原材料で、健康補助食品や果汁入り飲料などの商品を製造しています。

同社にとってフードセレクション2008への出展は、まず会社を知っていただくこと、健康と安全、安心にこだわったものづくりの姿勢を知っていただくことが最大の目的でした。会場では、ジュースや酵素飲料などの試飲を行うと同時に会社パンフレット等も配布。多くのバイヤー様に、強い印象を残し、独自の存在感を与えることができたようです。

### 新規事業へつながる出会い

フードセレクション出展後には、来場されたある企業様からお問い合わせがあり、2週間ほどで注文をいただきました。この納品がきっかけとなり、「消費者の反応がたいへん良いのでOEM(相手先ブランドの受託製造)



として取引して欲しい」との申し入れがあったのです。商談を重ねた結果、現在では、月に4・5回のご発注を頂いております。

株式会社越後葉草様

野草酵素萬葉ゴールド・マンゴー果汁入り飲料・グアバ果汁入り飲料

その他

第四銀行

## 「おいしい」「コンセプトが面白い」と 言っていました。

### 100%植物性のナチュラルスイーツを提案。

食品製造加工販売の株式会社ライフサポート様では、豆乳ソフトクリーム、スイーツを出展しました。

豆乳ソフトクリームは、国産豆乳を使用し、天然の甘味を加えた100%植物性のソフトクリーム。またスイーツ類は、国産小麦粉を使用し、その他の素材にも極力オーガニック素材を採用するなど、身体への優しさを配慮した商品。これは「自然と調和のとれた食生活を身に付けることで、体の中から美しく健康に」という同社のコンセプトに基づいています。

今回の展示ブースにおいても、卵や乳製品など動物性素材を使用していないナチュラルスイーツとしての特徴を全面に打ち出しました。

### 健康や食の安全への関心も背景に。

健康や食品の安全・安心に関心が高い社会背景を反映してか、会場では来訪者も多く、名刺交換も頻繁となりました。

しかしそのほとんどは、試食をして「おいしい」「コンセプトが面白い」と言っていたことがきっかけ。ネームバリューなどではなく、「本当に魅力ある商品を探し出そうとしているバイヤー様が多かった」という印象を持たれました。

そうした中から、大手の販売業者様数社との商談が進展。スイーツ類を中心に進んでおり、一部ですでに納入が始まっています。



株式会社ライフサポート様

豆乳ソフトクリーム、スイーツ	加工食品	山梨中央銀行
----------------	------	--------

## バイヤー様は 「隠れた商品」を探しています。

### 本来の味にこだわったユニークな食品性に興味。

加工食品の株式会社水城漬物工房様では、信州松本の味覚である漬物、おやしき、おこわを出展しました。

同社の商品は、原料の良さを損なわず本来の風味を引き出した野沢菜漬、蒸し焼き揚げでうす皮具沢山の「信州村おやしき」、信州ならではの具材が活きる「野沢菜おこわ」など、長野県産を中心に国産の原料だけを使用し、生産方法にもこだわりの詰まった商品です。

「全国的にはまだ知名度のない当社はどうかとも思いましたが、商品のおいしさとユニークさに興味をもっていただけました」とのこと。

実際に話をしたバイヤー様からは、むしろ普段は目にしない商品や地域のおいしい商品を探しているとも言われました。

### 首都圏を中心に新たな販路が拡大。

生活者の健康・安全指向が高まるなかで、そうしたニーズに応える「隠れた商品」として、さまざまな分野のバイヤー様から関心が寄せられました。

その結果、関東地区のスーパー様や小売店様と3件の商談が成立し、すでに納入が始まっています。また大手のデパート様をはじめ、テレビショッピングやギフトカタログ用商品としてのお取引が6件成立し、取り扱っていただけるようになりました。



この他、全国に販路を持つ食品卸商社様や中堅スーパー様など、さまざまな分野のバイヤー様に関心を持っていただくことができ、首都圏を中心に販路が広がっています。

株式会社水城漬物工房様

漬物、おやしき、おこわ	加工食品	八十二銀行
-------------	------	-------

## ユニークな形状と食感は、 会場でも大好評でした。

### 新感覚のファーストフード「金沢かれいぱん」。

石川県金沢市の株式会社ワールドコーヒー商会様では、同社が独自に開発した「金沢かれいぱん」を出展しました。

この「金沢かれいぱん」は、スティック状に長い形をしたカレーパン。独自の製法で作られた冷凍商品ですが、さまざまな調理器具に対応したレシピ等を提供できる、楽しいカレーパン。新感覚のファーストフードとして注目され、すでにテーマパークや競技施設を始め全国のさまざまな施設にメニュー展開されています。

フードセレクション2008では、主に首都圏や全国規模での販路を目指して出展しました。

### 大手企業・チェーンなどと取引が成立。

会場でも、ユニークなスティック形状と、片手で食べやすく、揚げたての食感が好評。同社にとっても「ここまで反応が大きかったのは初めて」とのこと、多くの商談に結び付けました。

直後から、関東を中心とした大手企業様、チェーン店様や商社様などとの商談が相次いで成立。現在もそのフォローに追われると言います。



フードセレクションは対象となるバイヤー様などに絞られており、互いに目的のはっきりとした話ができることが良い点。効率的に後の商談へ結びつけることができ、成果は大きかったと評価されています。

株式会社ワールドコーヒー商会様

冷凍カレーパン「金沢かれいぱん」	加工食品	北陸銀行
------------------	------	------

## 事前の情報収集などを元に、 重点的なアピールを展開しました。

### 地元の食文化を大切に商品性をアピール。

煮豆・佃煮・惣菜などの食料品製造のマツダ食品様では、「浜名湖のり佃煮」「しそ巻」などを出展しました。いわゆる佃煮は全国にもさまざまなありますが、同社では、浜名湖産などの地元の優れた原料を中心に、遠州の食文化を大切に商品であることをアピールしました。

「限られた開催時間のなかで、どれだけ効果的なコミュニケーションができるかが重要なポイント。そのためには事前の準備が必要だと思います」とのこと。会場での名刺交換は100枚以上。確かな手ごたえを感じました。

### 訴求対象をあらかじめ明確にして対応。

同社では、フードセレクション2007に引き続き2回目の出展ということもあり、前回の経験を踏まえ、事前の情報収集などを通じて、どのような販路や相手先にアピールを展開するのかを明確にして臨みました。単に名刺交換の数を増やすのではなく、あらかじめ想定していたバイヤー様には重点的にアピールができるよう準備。会場ブースでの説明にはじまり、その後の商談につなげていけるようフォロー態勢をとりました。



その結果、これまでに全国に販路を持つ大手問屋様などと5件のお取引が成立。めざしていた生活協同組合様などへも販路を確保開拓するなど、成果に結び付けています。

マツダ食品株式会社様

浜名湖のり佃煮、しそ巻他	加工食品	静岡銀行
--------------	------	------

## 多くの商談機会を築けたことは、最大のメリットです。

### 「安心と安全」の飛騨の味覚をアピール。

業務用食品を提供する山一商事株式会社様では、飛騨高山の自然が育んだ山菜、きのこ、野菜、惣菜、水煮などの特産品を出展しました。

同社は、飛騨の特産品である各種自然素材をはじめ、食にかかわる商材・商品を総合的に扱う業務用卸商社。「安心と安全」を提供することをモットーに、徹底した環境整備と品質管理のもとから、郷土の味覚と国産原料にこだわった食材を提供しています。

今回も、そうした「安心と安全」の郷土食材をアピールしました。

### トップに近い方々と接点を持てる貴重な機会。

同社ではこれまでさまざまな展示会に出展していますが、来場者が専門のバイヤー様であり、「各社のトップに近い方々と接点を持てることはあまりないことだけに、非常に有益な機会」と評価されています。これまで接点のなかった多くの企業様とコンタクトを取ることができ、商談機会を築いていることがフードセレクションに出展して得られたメリットです。



すでに空港のケータリング会社様との商談が成立するなど成果にもつながっていますが、さらに商談等を通じ、それぞれのお客ニーズに即した商品提案を展開していくことがこれからの課題と認識されています。

山一商事株式会社様

山菜、きのこ、野菜、惣菜、水煮

加工食品

大垣共立銀行

## 地域のめぐみを価値ある商品へ！ 瀬戸田特産フルーツを、新しい触感で提供する。

### 予想をはるかに超える試食2000食の反応！

アイスクリーム製造の株式会社ドルチェ様では、「デコボンジェラート」など自然派ジェラートを出展しました。清見オレンジとボンカンをかけ合せた甘み、香りともにすぐれた地元瀬戸田特産のデコボンの美味しさを最大限活かす同社の製法は、手作業でアクを取ることは始まり、NASAが開発したジューサーを使用、急速冷凍にかけマイナス26℃で保管し、イタリア製マシンでこしが強くなめらかなジェラートに仕上げるというこだわりです。

当日は、PRとともに「デコボンジェラート」を持ち込みました。その反応は予想を大きく上回り、試食はなんと2,000食を超えるほど！ 名刺交換も100社以上に及びました。

### 続々とお中元ギフトとしての商談成立



フードセレクション終了後は、名刺交換先からすぐに連絡があり、そのほとんどが夏物ギフトとしてでした。最終的にはコンビニのローソン様全店での導入、通販の千趣会様、大手商社様での導入といったお取引が成立。現状では、対応が追いつかないことがないよう、同社からお取引様を選ばせていただく状態です。カタログ等の手配も済み、今後、販売の反応を見ていく段階ですが、かなり大きな手ごたえを感じています。

株式会社ドルチェ様

ジェラート、ゼリー、レモン果汁

加工食品

広島銀行

## 宇和海育ちの美味しさを 全国へ発信する機会となりました。

### 高級レストランチェーン様とその場で商談成立

水産物加工品販売の株式会社南予ビージョイ様は、宇和海育ちの鯛・ぶりなどの水産加工品を出展しました。なかでも、素材を厳選し手軽に食べられる「ひめぶりのスライスパック商品」は、関東にある高級レストランチェーンのバイヤー様に関心をもっていただき、すぐにお見積りと商品サンプルをお渡しするという流れになりました。しかも、その場で商談が成立！フードセレクションへ初出展で、商品価値を理解していただけるお客様と通年のお取引ができることになったのです。従来の展示会などでは、なかなか接触することのできない企業のバイヤー様と出会えたことも貴重な経験でした。

### 商品開発に役立つバイヤー様たちの声をキャッチ

今回は、新しいお取引先の確保はもちろんのこと、今、何が求められている商品なのかを、お客様から聞き出すことが大きな目的でした。一般向けの食材やレストラン等に向けた小ロット商材にバイヤー様たちの関心が寄せられていることを掴み、新たな展開への糸口を探ることができました。



食のプロが集うフードセレクションは、参加者からのダイレクトなニーズを掴むだけでなく、積極的な情報交換の場としてもたいへん勉強になりました。

株式会社南予ビージョイ様

ひめぶりスモーク風味・塩ぶり：水産加工品

水産品

伊予銀行

## ご意見ご感想も大きな収穫、 販促活動の手がかりになっています。

### 「プレミアム梅酒」を前面にアピール。

本格焼酎の酒造メーカーである株式会社都城酒造様では、梅を麦焼酎で漬け込んだ「プレミアム梅酒」をメインに、焼酎などを出展しました。

これまで、酒販関係の展示会には出たことがありましたが、こうした総合的な展示会は初めて。「専門のバイヤー様などでこれほどの集客があるとは予想していなかった」と言います。

会場では、「プレミアム梅酒」を前面に打ち出してアピール。ブースには、酒販店や商社はもちろん、健康食品系のバイヤー様なども訪れました。

### 効果的だったのは「試飲」。

会場で効果的だったのはやはり試飲で、商品の持つ特色をすぐに理解していただきました。

試飲や会話を通じて、さまざまな分野の方から率直なご意見をうかがうことができたことも大きな収穫。あわせて出展した焼酎についても「くせがなくまるやか」などの感想が寄せられ、そうした意見や感想は、その後の営業活動にも応用しているほどです。



終了後から、さまざまな分野からのお問い合わせがあり、継続的な商談につながっています。現在では、大手問屋様とお取引が始まりましたが、そのお話の中から、輸出という案件も出てきています。

株式会社都城酒造様

プレミアム梅酒ほか

飲料

宮崎銀行

## 開催概要

開催日時：2009年11月26日(木) 10:00~17:00

開催場所：東京ビッグサイト 西展示棟 西4ホール

基本仕様  
出展料：1小間 157,500円 (税込)  
1社1小間限定

出展料に含まれるもの(基本仕様1小間)

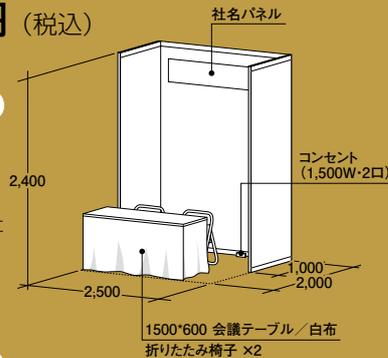
1小間のサイズは約5m<sup>2</sup>です。  
(間口2,500×奥行2,000ミリ)

壁面：システムパネル(ポリ仕上げ・白)  
社名パネル：都道府県名・担当銀行名・社名・商品カテゴリーを表示

- コンセントは1,500W・2口
- 会議用テーブル(W1,500×D600)1台
- 折りたたみ椅子2脚 ●白布

オプション(出展料に含まれないもの)

- 1,500W以内での3口以上のコンセントの使用、1,500Wを超える電気の使用、個別給排水、備品のレンタルについては別途オプションでご用意します。
- 肉類、魚類、乳製品、冷凍食品などの商品をサンプル展示する場合は、オプションの展示用冷蔵庫ケース、冷凍ストッカー等をご利用ください。



主催：地方銀行 フードセレクション実行委員会

北海道銀行	七十七銀行	群馬銀行	常陽銀行	千葉銀行
横浜銀行	第四銀行	山梨中央銀行	八十二銀行	北陸銀行
静岡銀行	大垣共立銀行	広島銀行	伊予銀行	宮崎銀行 (銀行コード順)

企画運営  
事務局：リッキービジネスソリューション株式会社

### 出展社

原則として、主催銀行のお取引先様で、全国に向けた販路の拡大を望んでいらっしゃる「食」関連の事業者に限ります。

### 出展規模(予定)

全国400社程度 募集枠に達し次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込ください。

### 後援(予定)

農林水産省・日本政策金融公庫・北海道宮城県・茨城県・群馬県・千葉県・神奈川県新潟県・富山県・石川県・福井県・山梨県長野県・静岡県・岐阜県・愛知県・広島県愛媛県・宮崎県

### 協力(予定)

(社)日本セルフ・サービス協会、日本食糧新聞社ほか業界関係団体

### 動員対象

スーパーマーケット・百貨店・外食チェーン・ホテル・卸業・商社・食品メーカーなどの食品担当バイヤー

### 入場料

3,000円(税込)

※業界関係者には、事前に無料招待券付パンフレットを配布します。

### 来場者

7,358名(昨年実績)

## 来場プロモーション

多くのバイヤーにご参加いただけるよう、事務局では右記の開催告知プロモーションを順次実行し誘客を図ります。

- ① 昨年ご来場いただいたバイヤー様に無料招待券付パンフレットをダイレクトメール
- ② 業界団体本部および主要業界団体の加盟企業への無料招待券付パンフレット配布
- ③ 公式Webサイトによる情報公開・参加希望バイヤーの登録・無料招待券付パンフレットの配布
- ④ 業界誌・業界新聞等へのプレスリリースおよび広告出稿
- ⑤ 主要朝刊5紙および地方新聞・地方TV局・地方ラジオ局等へのプレスリリース

## 出展申込方法

右の「出展規約」をご確認の上、公式Webサイトの出展申込フォームにご入力いただくか、裏面の「出展申込書」に必要事項をもれなくご記入の上、担当各行の法人部門へFAXでご提出ください。

- 実行委員会で申込内容を確認後、事務局のリッキービジネスソリューション株式会社より請求書を発行いたします。
- 出展料の入金をもって正式な出展申込手続きの完了といたします。  
※募集枠に達した時点で、締め切らせていただきます。できる限りお早めにお申込ください。

### 締切

2009年7月17日(金)

上記の締切日以前でも、募集枠が埋まった時点で締め切らせていただきます。

※上記締切日後も募集枠がある場合は、継続して出展を募集いたします。

### 出展料の返却

出展料入金後の変更・取り消しは原則としてできません。

[www.food-selection.com/](http://www.food-selection.com/)

# 出 展 規 約

## 1. 規約の履行

出展申込社に対して主催者が発行した「出展料請求書」の入金が確認された時点で、正式な申し込みが完了したものとします。出展社には、以下に述べる規約および、主催者から提示された「出展社募集のご案内」および各主催銀行が出展社を対象に開催する「出展社説明会」にて配布する「出展マニュアル」の各規定（以下に説明する【6. 展示に関する規約】に一部記載されています）を遵守していただきます。

万一、これらに違反していることが明らかになった場合、主催者は判断根拠などを公表することなく、その時期を問わず出展の取り消し、小間・展示物・装飾物の撤去・変更を命じることができます。出展料は返還いたしません。また、出展の取り消し等によって生じた出展社および関係者の損害も補償しません。

## 2. 出展資格

- 1) 出展社は主催者が定める「地方銀行 フードセレクション 2009」（以下、フードセレクションという）の開催趣旨に合致する法人および団体とします。主催者は出展基準にしたがって出展申込書等の提出書類により出展審査を行い、出展申込企業が出展基準を満たしていることを確認する権利を有します。提出書類に虚偽の記載があった場合、主催者は出展を取り消すことができます。
- 2) 原則として出展は、1法人につき1小間です。

## 3. 出展キャンセル・取り消し

- 1) 出展社の事情により出展料入金後に出展取り消し・解約の申し出があっても、出展料の払い戻しはしません。

## 4. 展示スペースの割り当て

- 1) 展示スペースは、主催者が定める小間の配置、形状に基づき、所定の手続きにより主催各行にて決定します。出展社はその結果に従うものとします。
- 2) 出展社はいかなる理由があってもその全部または一部を、他社と交換・譲渡・貸与することはできません。
- 3) 出展申し込みのキャンセル等があった場合、主催者は、説明会で発表した小間配置の全体レイアウトを変更する場合があります。

## 5. 書類の提出

出展社は、主催者から求められた食品衛生関係、防火関係などのすべての申請書類を指定の期日までに提出しなければなりません。期日に遅れた場合、主催者は出展申込事項を履行するか否かを決定する権利を持ちます。

## 6. 展示に関する規約

- 1) 当日、会場内で展示・試食・試飲できるのは、事前に出展申込書によって申請された法人の商品・サービスに限定されます。
- 2) 出展社は、出展申込書に記載された法人および商品・サービスなどに変更が生じた場合、速やかに主催者に連絡しなければなりません。
- 3) 装飾・展示物などの搬入・搬出、展示方法、試飲・試食・サンプル配布等は、「出展マニュアル」に規定された方法を遵守しなければなりません。
- 4) 出展社は、通路など自社小間内外の場所で展示・宣伝などをおこなうことはできません。
- 5) 出展社は、熱・臭気・大音量など他社の迷惑となる行為および近隣の展示を妨害する行為をしてはいけません。出展社の行為が他社の迷惑・妨害に当たるかどうかは主催者が判断し、出展の改善・中止を申し入れる権利を有します。出展社はこれに従うものとします。
- 6) 出展社は、会場に適用されるすべての防火および安全法規・行政指導を遵守しなければなりません。
- 7) フードセレクションの会期中および会期後に来場者および他の出展社に対して迷惑のかかる行為（強引なセールス、勧誘、誹謗中傷、営業妨害またはこれらに類する行為）があったと主催者が判断した場合、主催者は出展中止または次回以降の出展申し込み拒否などの申し入れをおこなう権利を有します。出展社はこれに従うものとします。
- 8) 出展社は、自社の小間に限って撮影をすることが可能です。自社の小間以外を撮影する場合は、事前に主催者の許可を取るものとします。

## 7. 損害責任

- 1) 主催者は、いかなる理由においても出展社およびその従業員・関係者が展示スペースを利用することによって生じた人、物品および商談等に対する傷害・損害などに対し、一切の責任を負いません。また、出展社およびその従業員・関係者の不注意などによって展示会場内で生じた人および物品に対する傷害・損害などに対し、一切の責任を負いません。
- 2) 出展社は、その従業員・関係者の不注意などによって生じた展示会場内およびその周辺建築物・設備に対するすべての損害について、直ちに賠償するものとします。
- 3) 主催者は、自然災害その他不可抗力の原因による会期の変更・開催の中止によって生じた出展社および関係者の損害は補償しません。
- 4) 主催者は、自然災害・交通機関の遅延、社会不安などによって生じた出展社および関係者の損害は補償しません。

以上

出展ご希望の場合は、公式Webサイトの出展申込フォームにご入力いただくか、  
この出展申込書にご記入の上、下記の主催銀行一覧にあるお取引銀行の各担当部門へFAXしてください。

## 【 2009 出展申込書 】

地方銀行 フードセレクション 2009 への出展を申し込みます

平成 21 年 月 日

貴社名			
住所	〒	都・府 道・県	市・区・郡
担当者	氏名	所属	役職
出展する商品	下記の中から出展商品の分類を「ひとつだけ」選んで○をしてください。 農産品・畜産品・水産品・加工食品・飲料・その他		
開拓を希望する 販路	該当する業種に○を してください(複数選択)。	スーパー/デパート・ 小売業・商社/卸・ 外食/飲食サービス・ 中食・食品メーカー	ホテル/旅館/ブライダル 官庁/団体
電話番号	FAX 番号		
E-mail アドレス			
ホームページ URL			
お取引銀行 該当する銀行に ○をしてください	北海道銀行・七十七銀行・群馬銀行・常陽銀行 千葉銀行・横浜銀行・第四銀行・山梨中央銀行 八十二銀行・北陸銀行・静岡銀行・大垣共立銀行 広島銀行・伊予銀行・宮崎銀行	お取引支店・部	
備考			

※出展社数に限りがあるため、お申込をいただいてもご出展いただけない場合がありますが、ご了承ください。

### 申込情報のお取り扱いについて

- ご記入いただいた情報(以下「申込情報」)は、「地方銀行 フードセレクション」主催の各行および企画運営のリックイノベーションソリューション株式会社が取得・管理し、以下の目的においてのみ使用します。  
・「地方銀行 フードセレクション」の運営上必要となるバイヤー向けのご案内、Webサイトでの出展企業案内の作成等の諸手続きの遂行  
・出展社様の取引見込先となりうる事業者の紹介  
・主催する各行が取り扱う商品、サービスのご案内
- 出展社様が上記の「使用目的」を希望されない場合は各行の担当者までご連絡ください。以降、お取扱を中止させていただきます。また、申込情報の開示、訂正、削除などについてのお問い合わせに関しても、各行の担当者までご連絡ください。

### 主催銀行

#### 地方銀行 フードセレクション実行委員会

- 北海道銀行 法人営業部  
〒060-8676 札幌市中央区大通西4丁目1番地  
TEL.011-233-1052 FAX.011-231-5009  
<http://www.hokkaidobank.co.jp/>
- 七十七銀行 営業支援部  
〒980-8777 仙台市青葉区中央三丁目3番20号  
TEL.022-211-9104 FAX.022-266-6925  
<http://www.77bank.co.jp/>
- 群馬銀行 法人部  
〒371-8611 前橋市元総社町194番地  
TEL.027-254-7224 FAX.027-252-1250  
<http://www.gunmabank.co.jp/>
- 常陽銀行 法人事業部  
〒310-0021 水戸市南町2-5-5  
TEL.029-300-2667 FAX.029-300-2668  
<http://www.joyobank.co.jp/>
- 千葉銀行 営業開発部  
〒260-8720 千葉市中央区千葉港1-2  
TEL.043-301-8409 FAX.043-248-0537  
<http://www.chibabank.co.jp/>

- 横浜銀行 営業本部 情報戦略グループ  
〒220-8611 横浜市西区みなとみらい3-1-1  
TEL.045-225-1111 FAX.045-225-1130  
<http://www.boy.co.jp/>
- 第四銀行 金融サービス部  
〒951-8066 新潟市中央区東堀前通七番町1071番地1  
TEL.025-229-8164 FAX.025-224-8405  
<http://www.daishi-bank.co.jp/>
- 山梨中央銀行 営業統括部 公務・法人推進室  
〒400-8601 甲府市丸の内1-20-8  
TEL.055-224-1091 FAX.055-232-5562  
<http://www.yamanashibank.co.jp/>
- 八十二銀行 法人部  
〒380-8682 長野市大字中御所岡田178番地8  
TEL.026-224-6430 FAX.026-227-8162  
<http://www.82bank.co.jp/>
- 北陸銀行 営業企画室  
〒930-8637 富山市堤町通り1-2-26  
TEL.076-423-7111 FAX.076-421-4389  
<http://www.hokugin.co.jp/>

- 静岡銀行 法人部  
〒424-8677 静岡県静岡市清水区草薙北2番1号  
TEL.054-345-5411 FAX.054-344-0184  
<http://www.shizuokabank.co.jp/>
- 大垣共立銀行 支店部  
〒503-0887 大垣市郭町3-98  
TEL.0584-74-2195 FAX.0584-82-2083  
<http://www.okb.co.jp/>
- 広島銀行 法人営業部  
〒730-0031 広島市中区紙屋町1-3-8  
TEL.082-504-5089 FAX.082-242-4618  
<http://www.hirogin.co.jp/>
- 伊予銀行 法人営業部  
〒790-8514 松山市南堀端町1番地  
TEL.089-941-1141 FAX.089-946-9110  
<http://www.iyobank.co.jp/>
- 宮崎銀行 営業支援部  
〒880-0805 宮崎市橋通東四丁目3-5  
TEL.0985-32-8329 FAX.0985-32-6517  
<http://www.miyagin.co.jp/>

お問い合わせ先

企画運営事務局 リックイノベーションソリューション株式会社  
代表取締役 澁谷耕一

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-2-1 岸本ビル10F TEL : 03-3282-7711 FAX : 03-3282-7714  
E-mail: info@food-selection.com <http://www.rickie-bs.com/> 担当/小林、関戸、大慈弥(おおじみ)